

保証書

この保証書は、保証書の記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。
お取付日から下記期間中に故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、お取付店または東陶メンテナンス(株) ☎0120-1010-05に修理をご依頼ください。

お客様 お名前	様	品番	ネオレストSD1 CES9561型	
	おところ			
お取付店名	様	保証期間	便器部	ウォシュレット部
	TEL		お取付日から 2カ年	お取付日から 1カ年
お取付日	年 月 日			

★お客様へ
本書をお受け取りになるときに、お取付店名、扱者印、お取付日が記入されていることを確認してください。本書は再発行いたしませんので大切に保存してください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お取付店または東陶メンテナンス(株)にご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
- ご贈答品などで本書に記入してあるお取付店に修理がご依頼できない場合には、東陶メンテナンス(株)にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の不注意、過失による不具合及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - お取付後の移設などに起因する故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害やガス害(硫化水素ガス)、塩害、異常電圧による故障及び損傷
 - 寒冷地仕様でない製品の凍結による故障及び損傷
 - 指定以外の電源(電圧、周波数)、異常水質による故障及び損傷
 - 一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷
 - 砂やゴミかみによる不具合及び乾電池、パッキンなど消耗品の損傷
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお客様名、お取付店名、お取付日の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

※ 本書は上記に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、TOTOお客様相談室または東陶メンテナンス(株)にお問い合わせください。

愛情点検

ときどきウォシュレットの点検をしましょう!



こんな症状はありませんか?

- コードを動かしたりすると、電源が切れたり入ったりする。
- 電源プラグやコード及び本体などが異常にあつ。
- 本体から異常な音やにおいがする。
- 本体から水漏れしている。

このような症状のときは、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、必ず東陶メンテナンス(株)にご相談ください。
※ 異常・故障状態のままのご使用は、火災、感電、室内浸水の原因になります。

修理を依頼される前に「故障かな?と思ったら」の項をご確認ください。

商品のお問い合わせはTOTOお客様相談室へ
☎0120-03-1010
受付時間: 平日 9:00~18:00
土・日・祝日 10:00~18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

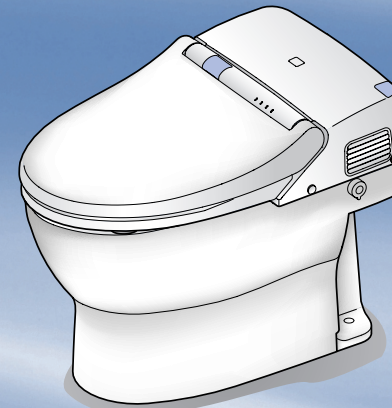
補修部品のご購入はTOTOパーツセンターへ
☎0120-8282-55
受付時間: 平日 9:00~18:00
土・日・祝日 10:00~18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

修理についてのご用命は東陶メンテナンスへ
☎0120-1010-05
受付(年中無休)
受付時間: 関東・甲信越地区 8:00~20:00
: 上記以外の地区 9:00~20:00
訪問修理(年中無休)
営業時間: 9:00~18:00

2004.5.12
D06778

ネオレストSD1 CES9561型

スティックリモコン用



商品の紹介	2
安全上のご注意	3
使用上のご注意	6
上手な節電・節水のしかた	7
機能の紹介	8
各部のなまえ	10
ご使用前の準備と確認	12

使いかた	14
快適な機能	16
● 温度調節のしかた	16
● 脱臭のしかた	17
● 水の流しかた	19
節電機能	21
● タイマー節電のしかた	21
● おまかせ節電のしかた	22

お手入れのしかた	24
● お手入れの前に	24
● 日常のお手入れ	25
● 念入りなお手入れ	26
● 定期的なお手入れ	28
● 電源プラグのお手入れ・点検	28
● 脱臭フィルターのお手入れ	28
● 給水フィルターのお手入れ	29
● ノズルのお手入れ	30
● 便器部のお手入れ	30

凍結による破損の予防及び 長期間使わないときの処置	31
故障かな?と思ったら	34
アフターサービス	40
仕様	41
セット品番一覧	42
交換部品/別売品	43

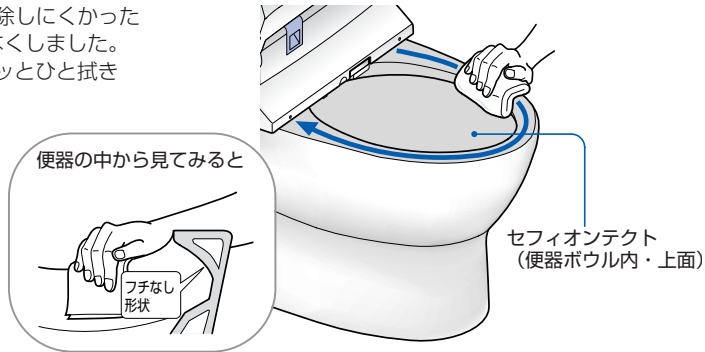
■このたびは、ウォシュレットをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。
この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
■この説明書は保証書付ですので大切に保存してください。
■この説明書はお客様がお手入れをしたり、お取り替えをしたりできる部品を掲載しています。

商品の紹介

ネオレストSDシリーズ

新便器スタイル 「フチなし形状」

- 今までの便器でお掃除しにくかった「便器のフチ裏」をなくしました。汚れがついても、サッとひと拭きお掃除ラクラク♪



ラクしてキレイ便器 (セフィオンテクト)

- ナノテクノロジー（超表面平滑）とイオンパワーで汚れが付きにくく、落としやすくなっています。イヤな黒ずみも寄せ付けません。

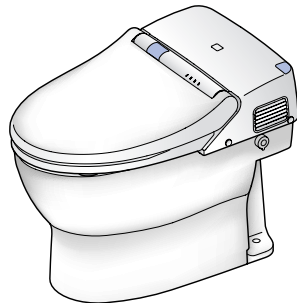
新洗浄方式 「トルネード洗浄」

- 便器奥のノズルから、ボウル内をまんべんなく旋回水流で洗浄します。



ローシルエット& コンパクト

- 限られたトイレ空間も、広々空間にできるコンパクトボディ。



安全上のご注意

必ずお守りください。

この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

- 表示と意味は次のようになっています。

	警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
--	-----------	---

	注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
--	-----------	---

- お守りいただく内容を絵表示で区分し、説明しています。

絵表示の例	絵表示の意味
	⊘ は、してはいけない「禁止」の内容です。 左図は、「分解禁止」を示します。
	❗ は、必ず実行していただく「強制」の内容です。 左図は、「必ず守る」を示します。

警告	
	本体や電源プラグに水やお湯、洗剤をかけない ●火災や感電の原因になります。 ●便器が割れて、けがや室内浸水の原因になります。
	浴室など湿気の多い場所には設置しない ●火災や感電の原因になります。
	絶対に分解したり、修理・改造は行わない ●火災や感電の原因になります。
	ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない ●感電の原因になります。
	故障したままでウォシュレットを使いつづけない ●次のようなときは、電源プラグを抜き、止水栓を閉めて給水を止めてください。 故障とは… ・配管や本体から水漏れしている ・異音、異臭がしている ・製品が異常に熱い ・製品にひびや割れが入っている ・製品から煙がでている ・便器が詰まっている ●故障したまま使いつづけると、火災や感電、室内浸水の原因になります。

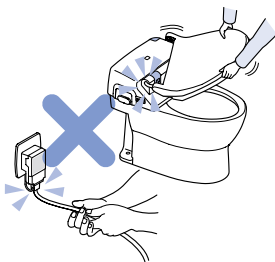
アフターサービスは40ページ

警告

電源コードや便座コードを破損するようなことはしない

引っ張らない、ねじらない、無理に曲げない、傷つけない、加工しない、加熱しない、重いものを載せない

- 傷んだまま使用すると、火災、感電、ショートの原因になります。



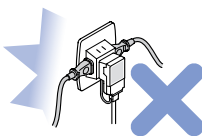
禁止

ガタついているコンセントは使わない

- 火災や感電の原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない

- たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。



水道水及び飲用可能な井戸水(地下水)以外は使用しない

- 皮膚の炎症などを起こす原因になります。

低温やけどに注意する

- ながい時間便座に座るときは、便座の温度調節を「切」にしてください。
- 次のような方が暖房便座や温風乾燥をご使用になるときは、周囲の方が便座の温度調節を「切」、乾燥の温度調節を「低」にしてください。
 - ・お子様、お年寄りなど自分で適切な温度調節ができない方
 - ・病気の方、身体の不自由な方など思うとおりに動けない方
 - ・眠気を誘う薬(睡眠薬、かぜ薬など)を服用された方、深酒をされた方、疲労の激しい方など眠り込むおそれのある方



必ず守る

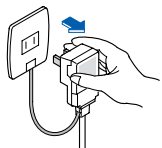
電源プラグの刃などに付いたほこりは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む

- 火災や感電の原因になります。プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く

- コードを引っ張るとプラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。



アース接続

アース(D種接地)工事がされていることを確認する

- アース工事がされていないと故障や漏電のとき、感電の原因になります。アース工事は、お近くの工事店に依頼してください。

注意



火気禁止

タバコなどの火気類を近づけない

- 火災の原因になります。

温風吹出口に指やものを入れたり、吹出口付近に近づかない

吹出口に手を置かない、衣服をかぶせない

- やけど、感電、焼損の原因になります。



お手入れをするときは、ウォシュレットクリーナーやうすめた台所用洗剤(中性)を使用し、次のものは使わない

- 〔トイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザー及びナイロンたわしなど〕
- プラスチックを傷め、割れてけがをする原因になります。
 - 給水ホースを傷め、水漏れの原因になります。

製品を破損するようなことはしない

強い力や衝撃を与えない、便座・便ふたや本体の上に乗らない、重いものを載せない

- 割れたり、本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。
- 便器が破損して、室内浸水の原因になります。



禁止

止水栓を開けたままで、給水フィルター(付水抜栓)をはずさない

- 水が噴き出します。☞ 給水フィルターのお手入れは29ページ

給水ホースを折り曲げたり、つぶしたりしない

- 水漏れの原因になります。



便器には汚物・トイレットペーパー以外のものは流さない

- 便器が詰まり、汚水があふれて室内浸水の原因になります。

長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

- 安全のために電源プラグを抜いておいてください。
- 再使用するときは、水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす原因になりますので、再通水してご使用ください。☞ 再通水のしかたは33ページ

水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める



必ず守る

給水フィルター(付水抜栓)を取り付けるときは確実に締める

- 確実に締めないと水漏れの原因になります。

凍結による破損の予防を行う

- 凍結すると給水配管や本体内部が破損して、水漏れの原因になります。
- 暖房するなどしてトイレをあたためてください。☞ 凍結による破損の予防は31ページ

便器が詰まった場合は、電源プラグを抜き、市販の吸引器(ラバーカップ)で詰まりを除去する

- 電源プラグを抜かないとオート洗浄がはたらき、汚水があふれて室内浸水の原因になります。

使用上のご注意

次のことをご守りください。

本体、便座、便ふたは乾いた布やトイレットペーパーなどでふかない

- 傷つきの原因になります。

🔊 お手入れのしかたは24ページ

本体やノズルに小便がかからないようにする

- 故障の原因になります。



便ふたに寄りかからない

- 便ふたが傷つく原因になります。



ラジオなどはウォシュレットから離して使う

- ラジオに雑音が入ることがあります。

直射日光が当たらないようにする

- 変色や暖房便座の温度ムラが生じたり、リモコンでの作動不良の原因になります。

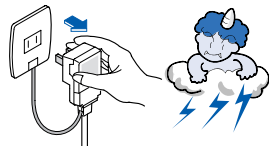
着座センサー及びリモコン送信部・受信部をおおわない

- ウォシュレットが誤作動する原因になります。



雷が発生しているときは、電源プラグを抜く

- 故障の原因になります。



ラジオなどはウォシュレットから離して使う

- ラジオに雑音が入ることがあります。

上手な節電・節水のしかた

上手に節電・節水をして、地球環境を保護しましょう。

タイマー節電を使いましょう

一度設定すると毎日その時間に便座ヒータが切れて節電します。節電時間は3・6・9時間のいずれかに設定できます。

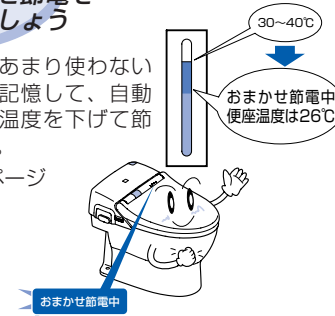
🔊 21ページ



おまかせ節電を使いましょう

トイレをあまり使わない時間帯を記憶して、自動で便座の温度を下げて節電します。

🔊 22ページ

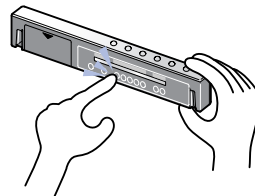


タイマー節電とおまかせ節電を同時に使うことができます。

温度調節を低めにしましょう

寒さを感じない範囲で、温度を低めに調節すると節電になります。

🔊 16ページ



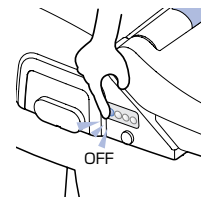
便ふたを閉めましょう

便ふたを閉めておくと、便座表面の熱が逃げにくくなり節電になります。



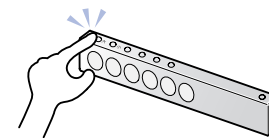
長時間使用しないときは「運転入/切」スイッチを「切」にしましょう

外出時などに^{運転}入/切を「切」にしておくと節電になります。



「リモコン便器洗浄」スイッチの大・小を使い分けましょう

大・小のスイッチを使い分けると、水道代が節約できます。



機能の紹介

製品名称、製品品番は便ふたの裏に記載しています。

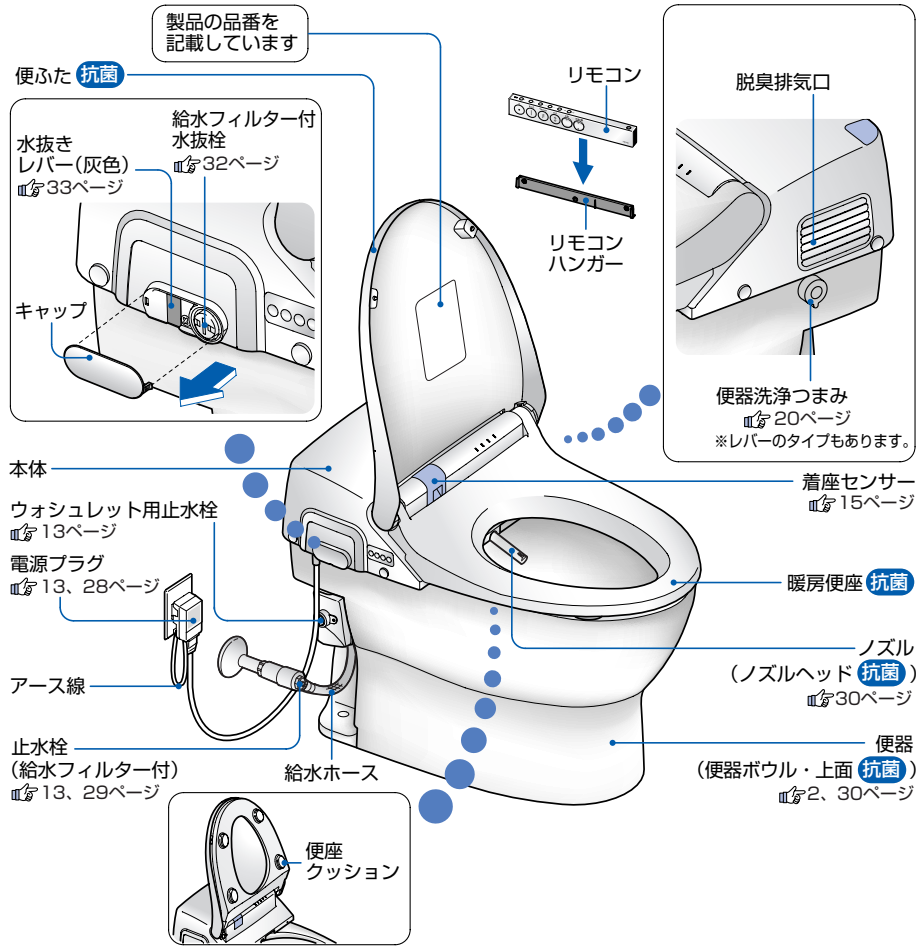
洗浄機能		参照ページ
ワンダーウェーブ おしり洗浄	<ul style="list-style-type: none"> ●1秒間に70回以上強い吐水と弱い吐水を繰り返す、ワンダーウェーブ洗浄。今までにない心地良い洗浄感でおしりを洗います。さらにたっぷり感が向上しました。 ●やわらか・ビデ洗浄は旋回水流でやさしくワイドに洗いあげます。 	14
ワンダーウェーブ やわらか洗浄		
ワンダーウェーブ ビデ洗浄		
洗浄位置調節	●ノズルの位置が前後に調節できます。	14
水勢調節	●水勢の強弱を調節できます。	14
ムーブ洗浄	●ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗います。	14
マッサージ洗浄	●強弱をつけた水勢で洗います。	14

快適機能		参照ページ
暖房便座	●便座をあたためます。	—
温風乾燥	●ぬれた部分をかわかします。	15
温度調節	●温水、便座、乾燥の温度を調節できます。	16
脱臭	●便器内のおいを取ります。	17
パワー脱臭	●吸い込む力をアップさせて便器内のおいを取ります。	18
オートパワー脱臭	●便座から立ち上がると自動でパワー脱臭を行います。	17、18
リモコン	●ラクな姿勢で操作できます。	11
ソフト閉止	●便座・便ふたがゆっくり閉まります。	—
着座センサー	●便座に座ると各機能がはたらきます。	15
リモコン便器洗浄	●リモコンで大・小便を流すことができます。	19
オート洗浄	●便座から立ち上がると自動で便器内を洗浄します。	19、20

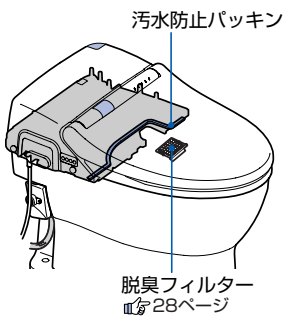
節電機能		参照ページ
タイマー節電	●一度設定すると毎日その時間に便座ヒータが切れて節電します。(節電時間は、3・6・9時間のいずれかに設定できます。)	21、22
おまかせ節電	●トイレをあまり使用しない時間帯を記憶して、自動で便座の温度を下げて節電します。	22、23
運転入/切スイッチ	●このスイッチを「切」にすることで暖房便座などの運転を停止して、こまめな節電ができます。	13

清潔機能		参照ページ
便座・便ふた着脱	●便座・便ふたが簡単に、取りはずせます。お掃除も簡単です。	26、27
抗菌	<ul style="list-style-type: none"> ●便座、スイッチなど直接肌がふれやすいところに抗菌処理をしています。 ●便器も抗菌処理をしています。 	10、41
セルフクリーニング	●洗浄の前後に、ノズル先端部を自動でしっかり洗います。	—
ノズルまるごと洗浄	●ノズルが伸出・収納するときに、ノズル本体をしっかり洗います。	—
ノズルそうじスイッチ	●ノズルがお湯を出さずに伸出しますので、お掃除もラクにできます。	30
ラクしてキレイ便器	●セフィオンテクト技術により便器に汚れが付きにくく、落としやすくなっています。	2
汚水防止パッキン	●本体と便器のすき間を清潔に保ちます。	10

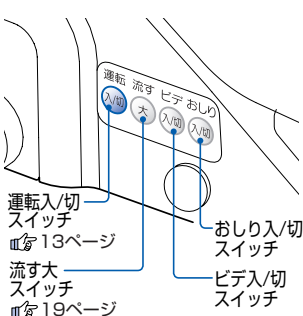
各部のなまえ



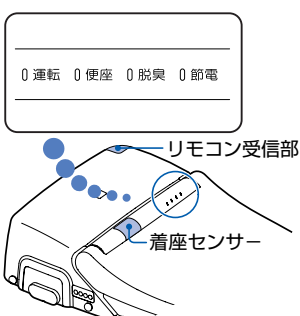
本体底面



本体操作部

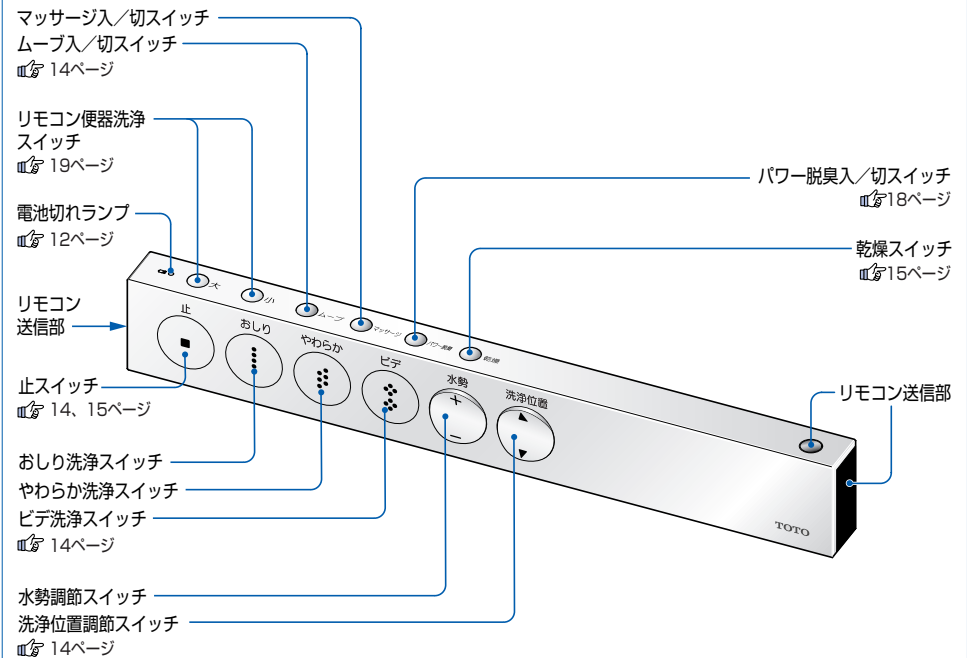


本体表示部

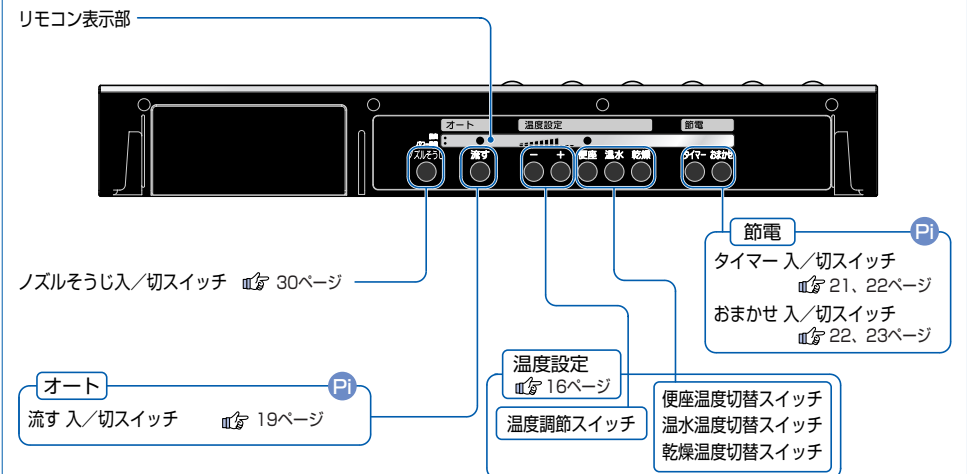


リモコン

表面



裏面



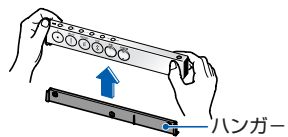
Pi…本体がリモコンの信号を受け付けると「ピッ」という電子音が鳴ります。

ご使用前の準備と確認

準備

1 リモコンに乾電池を入れる

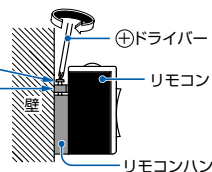
- ①リモコンをハンガーからはずす
 - リモコンの側面を両手で持ち、真上に引き上げてください。



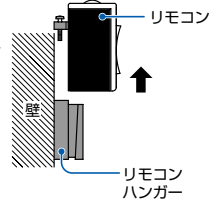
盗難防止のためリモコンを固定している場合は…

- 固定部品のねじをはずしてください。元に戻すときは、ねじが止まるまで締めて固定してください。※ねじが止まった後も、さらに締め付けると、リモコンハンガーが破損するおそれがあります。

- ①固定部品のねじ(左右2カ所)をドライバーではずす



- ②リモコンをハンガーからはずす

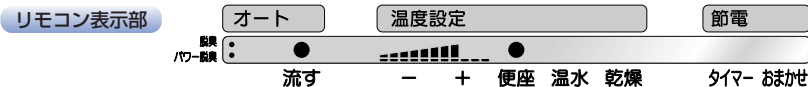
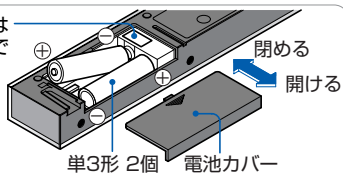


- ②リモコン裏面の電池カバーを開ける
- ③単3形乾電池2個を正しく入れる
- ④電池カバーを閉める

アドバイス 1

- 乾電池を正しくセットすると、リモコン裏面の表示部には図のように表示されます。

※この部分は触らないでください。



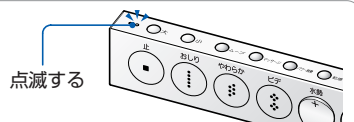
乾電池について

- 乾電池の破裂や液漏れを防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 取り替えは、新しい同種のものを使用する。
- 長期間使用しないときは、取り出しておく。
- 充電式の電池は使用しない。

- 乾電池の交換時期

乾電池が消耗してくると、目安としてリモコンの電池切れランプが点滅します。新しい電池と交換してください。

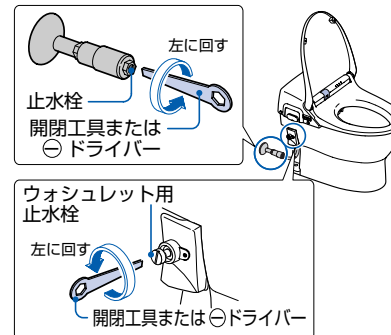


2 電源プラグをコンセントに差し込む

- 「切表示」ランプが消灯していることを確認してください。
- 「切表示」ランプが点灯しているときは、「入(リセット)」ボタンを押すと「切表示」ランプは消灯します。
- ☞ 電源プラグのお手入れ・点検は28ページ

3 止水栓(2カ所)を開ける

- 付属の開閉工具で、全開にしてください。



確認

4 「本体表示部」の確認

- 本体表示部の「運転」ランプ、「便座」ランプは点灯していますか？

アドバイス 2

「運転」ランプが点灯していないと全機能が使用できません。本体操作部の「入」を押してください。(ランプが点灯します。)

本体表示部



本体操作部



アドバイス 1

- 電池の取り替えやお手入れするときは、本体操作部の「入」を「切」にしてください。誤ってスイッチを押すと、便器洗浄します。
- 電池交換を行うとタイマー節電、オート機能など、「入」「切」の設定が解除される場合があります。(例…オート洗浄を「切」にしているても「入」になる)もう一度設定をやり直してください。
- 電池交換を行うと電池切れランプが約2秒間点灯する場合があります。異常ではありません。

アドバイス 2

便座の「入」「切」や温度調節は ☞ 16ページの「温度調節のしかた」をご覧ください。

使いかた

標準的な使いかた

1 便座に座る

着座センサーがはたらき、各機能が使えるようになります。

- お湯を出す準備のため、ノズル付近から便器内に数秒間水が出ます。
 - 脱臭がはじまります。
- パワー脱臭もお試ください。 ㊦ 18ページ

2 洗う

アドバイス 1

水勢調節スイッチ

お好みの水勢を7段階で調節できます。「+」を押すと強く、「-」を押すと弱くなります。
※洗浄スイッチを押すたびに標準水勢（4段階目）に戻ります。
お好みの水勢のままにしておきたい場合は、㊦ 次ページをご覧ください。

洗浄位置調節スイッチ

お好みの洗浄位置を5段階で調節できます。「▲」を押すと前に、「▼」を押すと後ろに移動します。
※洗浄スイッチを押すたびに標準位置（3段階目）に戻ります。
お好みの洗浄位置のままにしておきたい場合は、㊦ 次ページをご覧ください。

止スイッチ

おしり洗浄、
やわらか洗浄、
ビデ洗浄を
止めます。

快適洗浄1 快適洗浄2

おしり洗浄スイッチ

おしりを洗います。

やわらか洗浄スイッチ

ソフトな水流でおしりを洗います。

ビデ洗浄スイッチ

ビデとして使えます。

さらに快適な機能

快適洗浄1 ムーブ洗浄

ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗います。

1. おしり やわらか ビデ 使用するスイッチを押す
2. ●ムーブを押す
●ムーブ洗浄をします。
3. もう一度 ●ムーブを押す
●ムーブ洗浄をやめます。

快適洗浄2 マッサージ洗浄

強弱をつけた水勢で洗います。

1. おしり やわらか ビデ 使用するスイッチを押す
2. ●マッサージを押す
●マッサージ洗浄をします。
3. もう一度 ●マッサージを押す
●マッサージ洗浄をやめます。

アドバイス 1 便座には深く腰掛けましょう！
洗浄の位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。

3 かわかす

乾燥スイッチ

- 温風を当て、ぬれた部分をさらりとさせます。
- トイレットペーパーでかるく水滴を取ると早くかわきます。

止スイッチ

乾燥を止めます。

4 便座から立ち上がる ▶ 約5秒後に自動で便器洗浄します。

- オートパワー脱臭がはじまります。約1分後に止まります。

(オート洗浄 ㊦ 20ページ)



お好みの水勢・洗浄位置のままにしておきたいとき

- 1回前に使った水勢・洗浄位置のままにしておきたいときは、次のように設定してください。

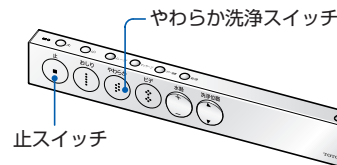
1 リモコン ● を10秒以上押す

- リモコン表示部がすべて点滅します。

2 やわらか ● を5秒以上押す ㊦ 2

3 もう一度 ● を押す

- 元にもどしたいときは、同じ操作を行ってください。



使いかた

着座センサーについて

- 着座センサーは人が座ったことを検知するものです。
- 着座センサーからは図のように赤外線が出ています。
- 使用状態によっては着座センサーがはたらきにくくなる場合があります。

㊦ 38ページ



リモコンの電池が切れたとき

- 本体操作部の ● おしり または ● ビデ を押し、洗ってください。



アドバイス 2 本体がリモコンの信号を受け付けると「ピッ」という電子音が鳴ります。

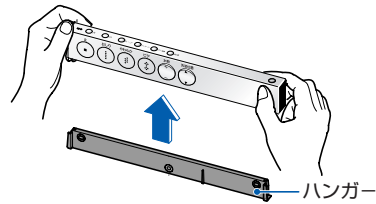
快適な機能

温度調節のしかた

●温水、便座、乾燥の温度はリモコンで調節できます。お好みの温度でご使用ください。

1 リモコンをハンガーからはずす

※盗難防止のためリモコンを固定している場合は、P.12ページをご覧ください。



2 リモコン裏面の温度切替スイッチを押す

●●●●のうち、温度変更したいスイッチを押してください。

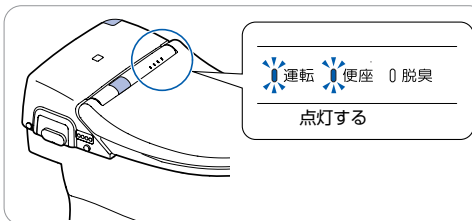
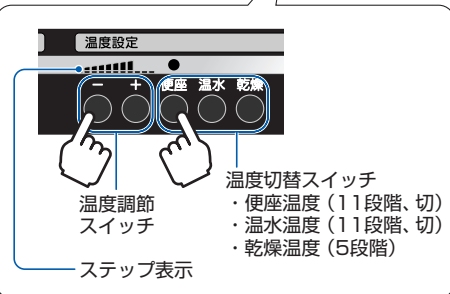
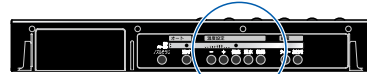
リモコン表示部に「●」が表示され、現在設定されているステップが確認できます。

3 お好みの温度になるまで●●で調節する

- で適温に調節してください。「切」にする場合は、温度表示が消えるまで●を押してください。
- 乾燥の温度は、●●で5段階の調節ができます。
- 便座温度が「入」になると本体表示部の「便座」ランプが点灯します。

例：便座温度を変更する場合

リモコン裏面



アドバイス⇒1 はじめは、脱臭は「入」に設定されています。

アドバイス⇒2 はじめは、オートパワー脱臭は「入」に設定されています。

脱臭のしかた

脱臭には 標準の脱臭 パワー脱臭 オートパワー脱臭 の3通りがあります。

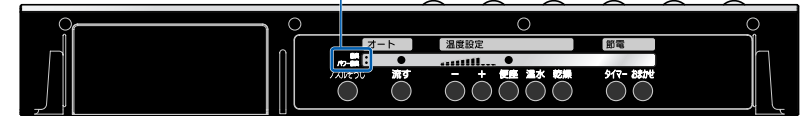
標準の脱臭・オートパワー脱臭の使いかた

- 便座に座ると標準の脱臭がはたらきます。便座から立ち上がるとオートパワー脱臭がはたらいて、便器内のおいを取ります。

▶check リモコン裏面の表示部で、脱臭及びオートパワー脱臭が「入」になっていることを確認してください。

リモコン裏面

脱臭及びオートパワー脱臭が「入」のときは「●」が表示される

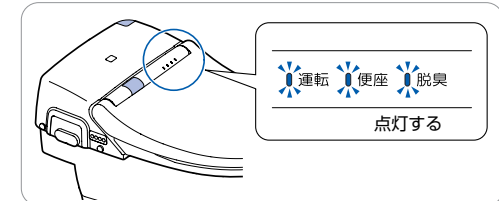


1 便座に座る

脱臭を始めます。

アドバイス⇒1

- 本体表示部の「脱臭」ランプが点灯します。

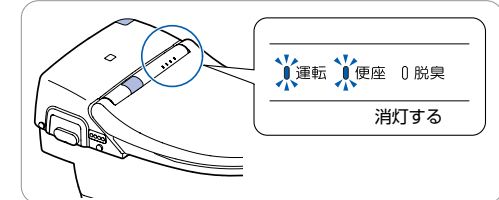


2 便座から立ち上がる

オートパワー脱臭を始めます。約1分後に自動で止まります。

アドバイス⇒2

- 本体表示部の「脱臭」ランプが消灯します。



標準の脱臭を使わないとき

1 リモコンの●を10秒以上押す

- リモコン表示部がすべて点滅します。

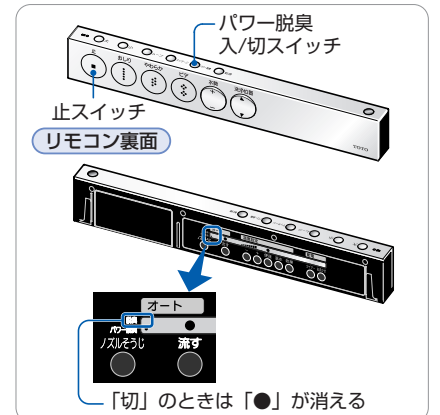
2 ●を押す

アドバイス⇒3

3 もう一度●を押す

標準の脱臭をやめます。

- リモコン表示部の「●」が消えます。
- オートパワー脱臭、パワー脱臭は使えます。
- 再び使うときは、同じ操作を行ってください。



アドバイス⇒3 本体がリモコンの信号を受け付けると「ピッ」という電子音が鳴ります。

▶▶ オートパワー脱臭を使わないとき

1 リモコンの を10秒以上押す

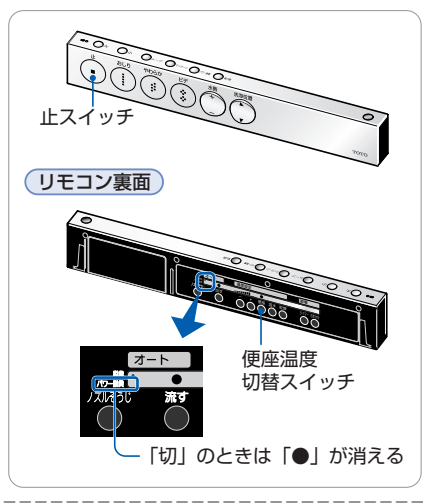
- リモコン表示部がすべて点滅します。

2 を押す アドバイス 1

3 もう一度 を押す

オートパワー脱臭をやめます。

- リモコン表示部の「●」が消えます。
- 脱臭、パワー脱臭は使えます。
- 再び使うときは、同じ操作を行ってください。



パワー脱臭の使いかた

- 便座に座って、においが気になるときに、吸い込む力をアップさせて便器内のにおいを取ります。

アドバイス 2

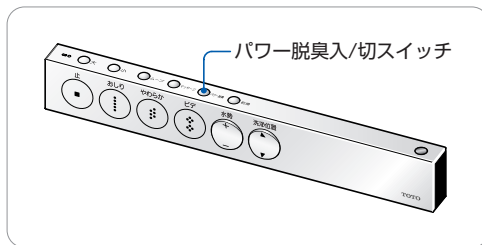
リモコンの を押す

パワー脱臭を始めます。

パワー脱臭をやめるとき

もう一度 を押す

標準の脱臭に戻ります。 アドバイス 3



アドバイス▶ 1 本体がリモコンの信号を受け付けると、「切」のときは「ピッ」、「入」のときは「ピッピッ」という電子音が鳴ります。

アドバイス▶ 2 パワー脱臭は便座に座らないとはたらきません。いったん便座に座れば、立ち上がった後も約1分間はスイッチを受け付けます。

アドバイス▶ 3  を切らずに立ち上がった場合は、約1分後に止まります。

水の流しかた

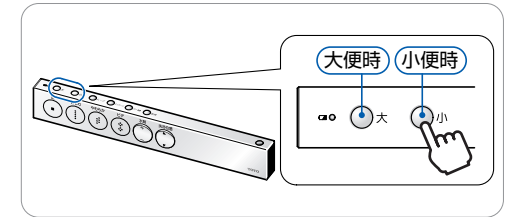
水の流しかたには リモコン便器洗浄 オート洗浄 の2通りがあります。

リモコン便器洗浄の使いかた

- リモコンのスイッチで大・小便を流すことができます。 アドバイス 4

リモコンの を押す

便器洗浄します。

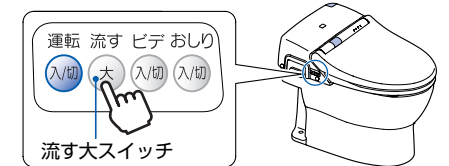


リモコンの電池が切れたとき

- 本体操作部の「流す大」スイッチを押して水を流してください。

本体操作部の を押す

便器洗浄(大洗浄)します。



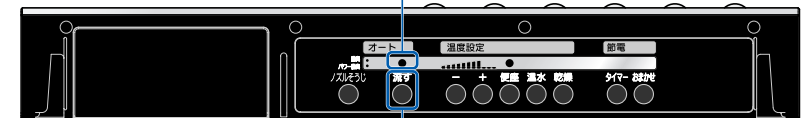
オート洗浄の使いかた

- 便座から立ち上がると自動で便器洗浄を行います。(流し忘れを防止します。) 立って小便をした場合は、オート洗浄しません。リモコンで便器洗浄をしてください。

▶ **check** リモコン裏面の表示部で、流すが「入」になっていることを確認してください。

リモコン裏面

流すが「入」のときは「●」が表示される



アドバイス▶ 4 便器洗浄スイッチは連続して使うことはできません。次の洗浄まで約10秒お待ちください。

●便座に6秒以上座らないと、自動で便器洗浄しません。

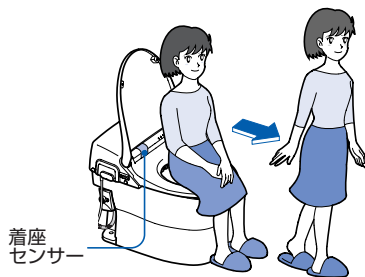
■ 用便後、便座から立ち上がる

約5秒後に自動で便器洗浄します。

アドバイス 1・2

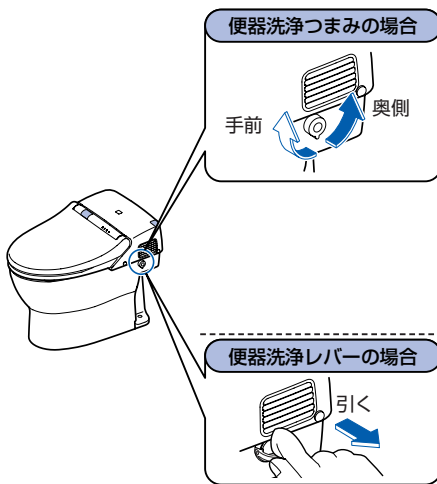
- 便座に座った時間により大・小洗浄が切り替わります。
約6~30秒の場合 … 「小洗浄」
約30秒以上の場合 … 「大洗浄」

※便座に座っているときでも座りかた、姿勢によりセンサーの検知がはずれてオート洗浄が作動することがあります。



停電したときの便器洗浄のしかた

- 便器に向かって右側の便器洗浄つまみ（または便器洗浄レバー）を操作して水を流してください。



1 便器洗浄つまみを2秒以上奥側に回す

便器洗浄（大洗浄）します。

2 水が流れ終わったら、つまみを手前に回す

便器内に水を溜めます。

■ 便器洗浄レバーを引く

便器洗浄（大洗浄）します。

▶▶ オート洗浄を使わないとき

■ リモコンの ● を押す

オート洗浄をやめます。

- リモコン表示部の「●」が消えます。
- 再び使うときは、同じ操作を行ってください。



アドバイス▶ 1 はじめは、オート洗浄は「入」に設定されています。

アドバイス▶ 2 小さなお子様が使用される場合は、センサーが検知できずにオート洗浄しないことがあります。

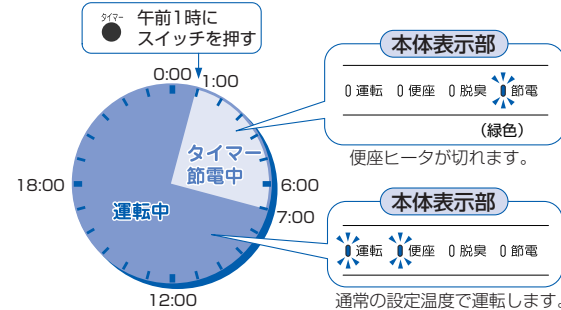
節電機能

タイマー節電のしかた

タイマー節電とは…

- 一度設定すると、毎日その時間に自動で節電します。
タイマー節電中は便座ヒータが切れます。
節電時間は、3・6・9時間のいずれかに設定できます。

- 例えば…午前1時から7時まで（6時間）節電をする場合



例) 午前1時から7時まで（6時間）節電をする場合

1 節電を開始したい時刻（午前1時）になったらリモコンの ● を押す

節電を始めます。

- リモコン表示部に「3」が表示されます。
アドバイス 3

2 ● を押して6時間に設定する

- タイマー節電中は本体表示部の「節電」ランプ（緑色）が点灯します。

■ 節電時間の変更

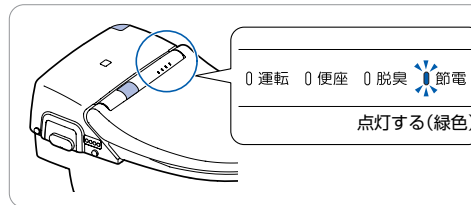
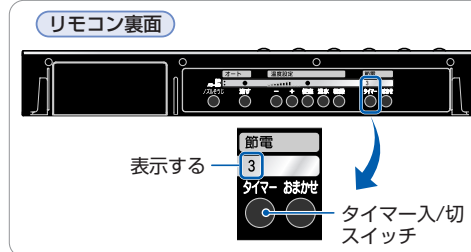
■ ● を押す

- スイッチを押すごとに、3→6→9→切（表示なし）の順で表示が変わります。
設定したい時間をお選びください。
※節電時間（3・6・9時間）を変更したいときは、節電を開始する時刻に再度設定し直してください。

アドバイス▶ 3 タイマー節電中でも使えます。

- タイマー節電中でも便座に座れば、一時的に便座ヒータが入ります。
- 便座があたたまるまで約15分かかります。

アドバイス▶ 4 節電開始時刻を変更したいときは、いったんタイマー節電をやめてから、開始したい時刻にもう一度 ● を押してください。



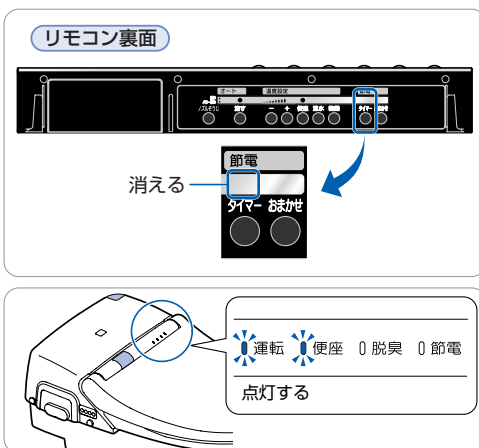
使いかた

■ タイマー節電をやめるとき

■ 「時間」の表示が消えるまで
で ● を押す

節電をやめます。

- 本体表示部の「運転」ランプ、「便座」ランプが点灯します。



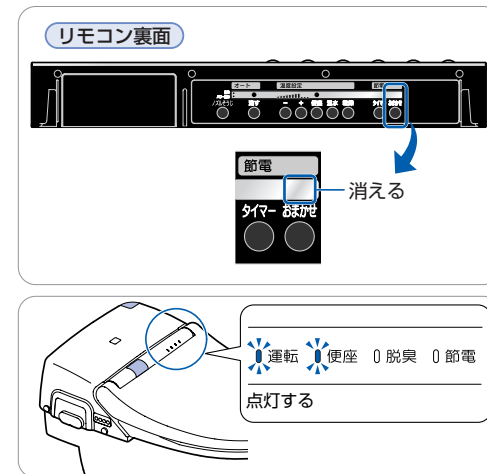
■ おまかせ節電をやめるとき

● を押す

おまかせ節電をやめます。

- リモコン表示部の「●」が消えます。

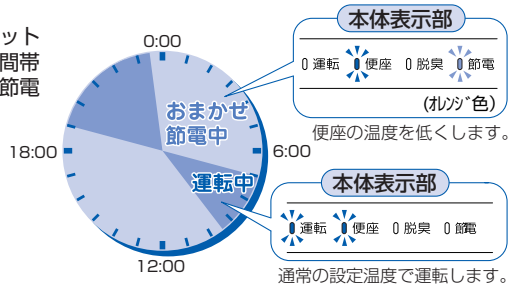
- 本体表示部の「運転」ランプが点灯します。



おまかせ節電のしかた

おまかせ節電とは…

- トイレを使用した時間帯をウォシュレットが記憶していき、あまり使用しない時間帯を見つけ、自動で便座の温度を下げて節電します。



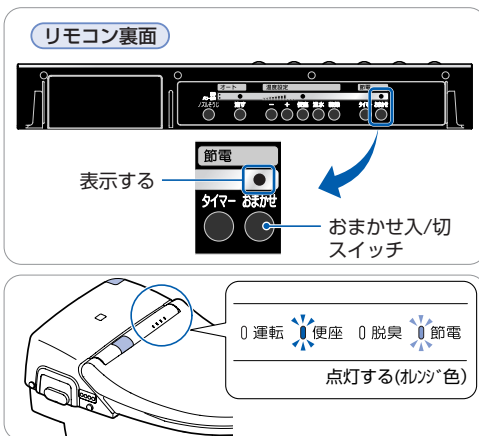
リモコンの ● を押す

- リモコン表示部に「●」が表示されます。

自動で便座の温度を下げて、
節電を始めます。

アドバイス 1・2

- あまり使用しない時間になると本体表示部の「節電」ランプ(オレンジ色)が点灯します。



タイマー節電とおまかせ節電の両方を使うとき

- スイッチを押す順番はどちらが先でもかまいません。

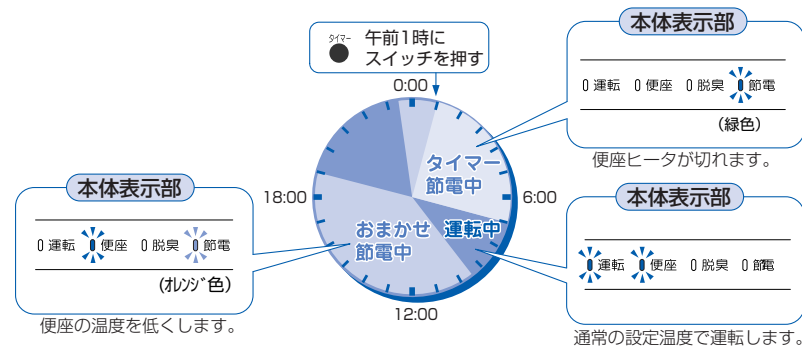
節電を開始したい時刻に、リモコンの ● を押す

- タイマー節電のしかたは21ページ

● を押す

- おまかせ節電のしかたは22ページ

例えば、次のように節電します。



- タイマー節電中でないときに、おまかせ節電がはたらいて、節電します。

アドバイス 1 トイレをあまり使用しない時間帯を見つけるまで、2~3日かかります。その間は徐々に節電をしていきます。

アドバイス 2 おまかせ節電中でも使えます
おまかせ節電中の便座温度は約26℃に設定していますが、便座に座ると一時的にあたたかくなります。

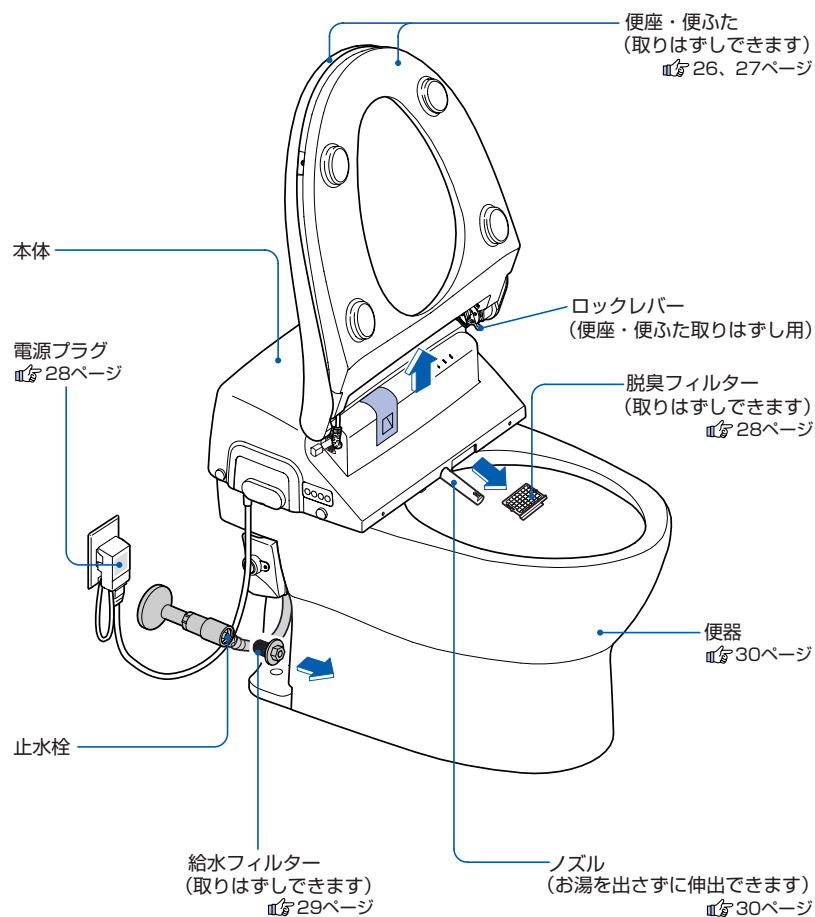
お手入れのしかた

お手入れの前に

各部分を取りはずして、すみすみまでお手入れできます

ご注意ください！

お手入れの前には、**オート** ●を「切」にしてください。
掃除中にオート洗浄することがあります。



日常のお手入れ

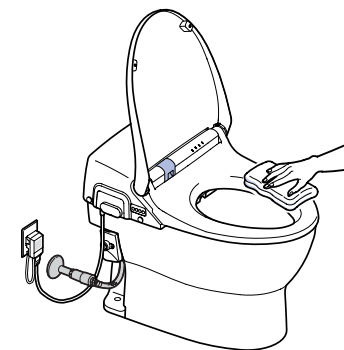
本体、便座、便ふたのお手入れ

やわらかい布で水ぶきする

- 水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。 **アドバイス** 1・2

ご注意ください！

便座・便ふたは容易に取りはずして、お手入れができるようになっています。
●お手入れ中に無理な力を加えると、便座・便ふたがはずれることがあります。
㊦ 便座・便ふたがはずれたときは27ページをご覧ください。



汚れがひどいときは…

- ウォシュレットクリーナー、またはうすめた台所用洗剤（中性）をふくませたやわらかい布でふき取ってください。
- その後、水ぶきを行ってください。
㊦ ウォシュレットクリーナーのお求めは43ページ

便器用洗剤が付着したときは…

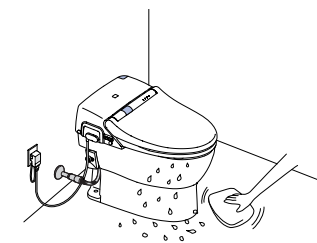
- やわらかい布で水ぶきした後、水滴をふき取ってください。

リモコンのお手入れ

- リモコンの表面には金属（アルミニウム）製プレートを使用していますので、お掃除の際に付着した水分や洗剤はきれいにふき取ってください。変色の原因になります。

床のお手入れ

- 便器から飛び出した小便や器具についた露が床に落ちたときは、よくしぼったぞうきんでふき取ってください。
- お掃除の際、床に落ちた洗剤や水もよくしぼったぞうきんでふき取ってください。



アドバイス 1

- 製品はプラスチックでできていますので、かわいた布やトイレットペーパーなどでふかないでください。傷つきの原因になります。
- ウォシュレットは電気製品です。内部に水が入らないよう十分に気をつけてください。洗剤が本体と便器のすき間に残らないようしっかりふき取ってください。

アドバイス 2

着座センサー、リモコン送信部・受信部をきれいにしましょう！
汚れていると各機能が作動しないことがあります。 ㊦ 15、34～39ページ

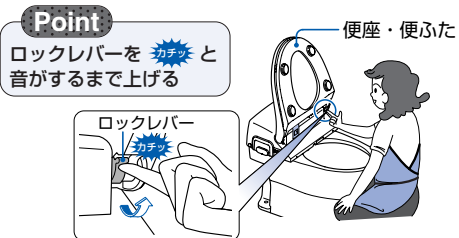
念入りなお手入れ

■ 本体、便座、便ふたのお手入れ

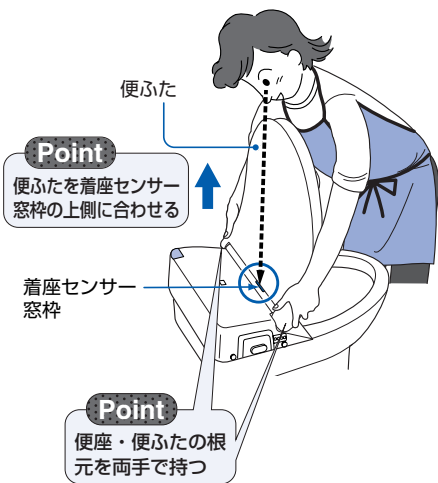
● 便座・便ふたが取りはずせませんので、すみずみまで掃除できます。

便座・便ふたのはずしかた

1 便座・便ふたを開けて、
ロックレバー(灰色)を
「カチッ」と音がするま
で確実に上げる



2 便座・便ふたの根元を
一緒に持つ

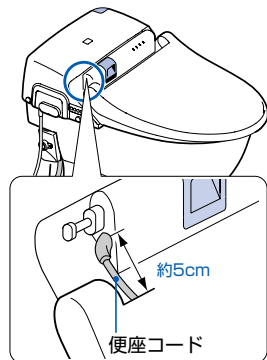


着座センサー窓枠(黒色)
の上側に便ふたを合わせる

便座・便ふたを両手で
真上に引き上げる

※ 便座コードの長さは約5cmです。
無理に引っ張ったりしないでください。
(断線の原因になります。)
※ 斜めに引き上げたり、無理に力を加えないで
ください。(破損の原因になります。)

3 取りはずした便座・便ふたを
図のように便器の上に置く



4 本体及び便座・便ふたの掃除
をする

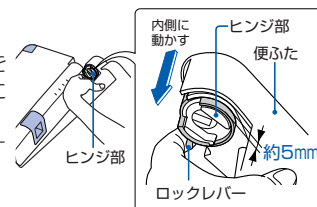
● お手入れのしかたは25ページの「日常
のお手入れ」と同じ要領で行ってください。



便座から便ふたをはずすことができます!

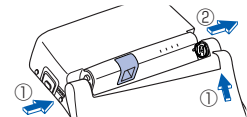
【取りはずしかた】

- ① 右側のロックレバーに指を
かけて、ヒンジ部を内側に
動かす(約5mm)
- ② 便ふたを便座から取りはずす
※ 便座からロックレバー、
ヒンジ部ははずれません。



【取り付けかた】

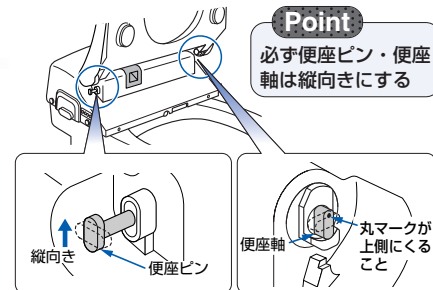
- ① 便ふたを左方向から便座に重ね
合わせる
- ② 右側のヒンジ部を外側に動かす



便座・便ふたの取り付けかた

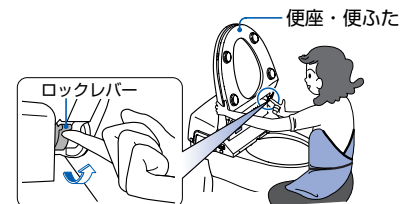
5 便座ピンと便座軸が縦向きに
なっていることを確認する

※ 縦向きでないときはベンチなどで回して、縦
向きにしてください。



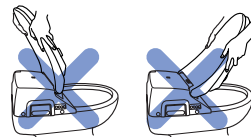
6 ロックレバー(灰色)が上がって
いることを確認する

※ ロックレバーを確実に上げた状態でない
と、便座・便ふたの取り付けができません。



7 便座・便ふたを着座センサー窓
枠(黒色)の上側に合わせて、便
座ピン・便座軸に強く押し込む

※ 便座コードの青い線がねじれないように取り付
けてください。

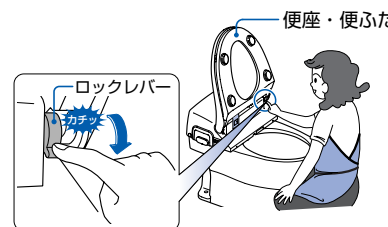


※ 傾けた状態で押し込むと
破損につながります。



8 ロックレバー(灰色)を「カチッ」
と音がするまで確実に下ろす

※ ロックレバーが下りないときは便座・便ふたが
取り付けいていません。
もう一度、便座・便ふたを取り付け直してくだ
さい。

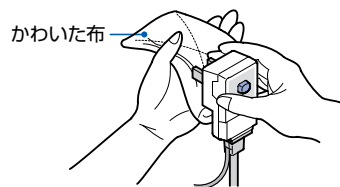


定期的なお手入れ

電源プラグのお手入れ・点検

●電源プラグは月に1回程度、正常に作動することを確認してください。

1 電源プラグを抜く



2 掃除をする

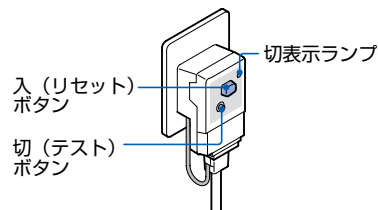
- 電源プラグの刃などについたほこりをおいた布で取り除いてください。

3 電源プラグを差し込む

- 根元まで確実に差し込んでください。

4 点検をする

- 「切（テスト）」ボタンを押す。（「切表示」ランプが点灯します。）
- 「入（リセット）」ボタンを押す。（「切表示」ランプが消灯します。）



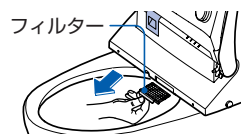
以上のように作動すれば正常です。

脱臭フィルターのお手入れ（月に1度が目安です）

●においが気になる場合は、脱臭フィルターの掃除を行ってください。

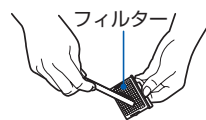
1 脱臭フィルターをはずす

- フィルター（灰色）を手前に引いてください。



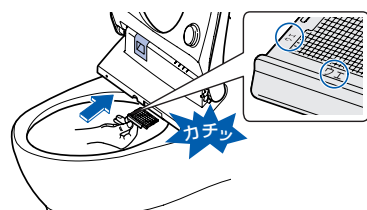
2 掃除をする

- フィルターに付着したほこりを歯ブラシなどでおとしてください。 **アドバイス 1**



3 脱臭フィルターを取り付ける

- フィルターの上下を確認してください。（ウエ表示あり）
- フィルターを図のように「カチッ」と音がするまで押し込んでください。
- ※フィルターなしで絶対に使用しないでください。（故障の原因になります。）



アドバイス 1 フィルターの掃除

- フィルターは水洗いできますが、取り付けの前に水気を取ってください。
- フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。 **交換部品/別売品は43ページ**

給水フィルターのお手入れ

●洗浄の水勢が弱くなったと感じたら、給水フィルターの掃除を行ってください。

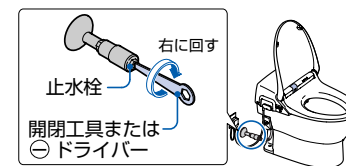
1 止水栓を閉めて給水を止める

- 止水栓を付属の開閉工具で閉めてください。



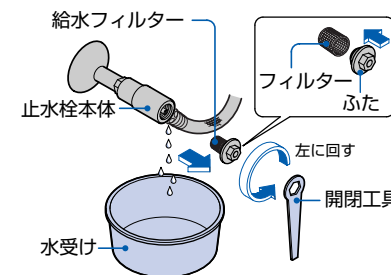
注意

- 止水栓を開けたままで、給水フィルターをはずさない
- 水が噴き出します。



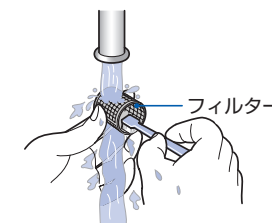
2 給水フィルターをはずす

- 開閉工具でフィルターのふたをはずします。
- フィルターと一緒にはずれます。



3 掃除をする

- フィルターを取りはずし、網目に詰まったゴミを水洗いして取り除いてください。 **アドバイス 2**
- ※小さいゴミは、歯ブラシなどを使って、確実に取り除いてください。
- ※止水栓本体の中のゴミも、綿棒などで取り除いてください。



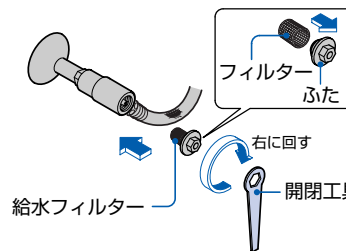
4 給水フィルターを取り付ける

- 元のように組み込み、開閉工具でフィルターのふたを締めてください。



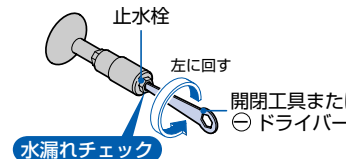
注意

- 給水フィルターは確実に締める
- 確実に締めないとき水漏れの原因になります。



5 止水栓を開ける

- 止水栓を開閉工具で開けてください。
- ※止水栓部から水漏れしていないか確認してください。



アドバイス 2 フィルターの掃除

- 洗剤は使わず水洗いしてください。
- フィルターに無理な力を加えないでください。変形の原因になります。
- フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。
- 交換部品/別売品は43ページ

ノズルのお手入れ

●ノズルがお湯を出さずに伸出するので掃除がラクにできます。

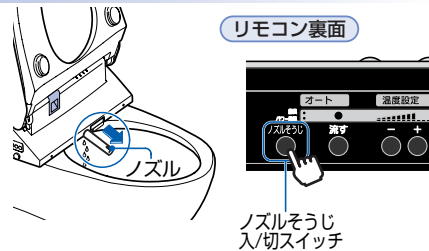
1 ノズルを出す

- リモコンの **ノズル出し** を押してください。

アドバイス 1

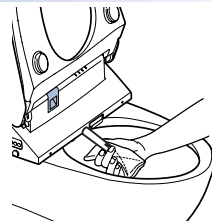
ノズルが出てきます。

- ノズルは、約5分後に自動で戻ります。



2 掃除をする

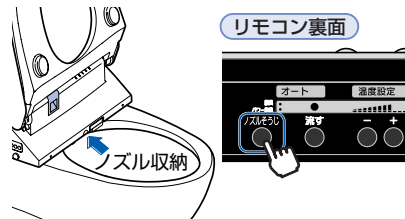
- やわらかい布で水ぶきをしてください。
- ※ノズルを無理に引っ張ったり、押さえたりしないでください。
(破損や故障の原因になります。)



3 ノズルを収納する

- もう一度 **ノズル出し** を押してください。

ノズルが戻り、自動でノズルを洗浄します。



便器部のお手入れ

- 便器は定期的にお手入れしてください。
- ※便器用洗剤がウォシュレットに付着しないようにご注意ください。

便器内を洗剤でお手入れするときは…

- 便器内の清掃にトイレ用洗剤及び消毒剤などを使用するときは、早目（3分以内）に洗い流した後、便座・便ふたは開けたままにしておいてください。また、便器についた洗剤は確実にふき取ってください。（便器用洗剤などの気化ガスがウォシュレット本体内に入り、故障の原因になります。）

アドバイス 2

ヒーター付便器のときは…

- 便器にはヒーターを組み込んでいますので便器や床に水をかけないでください。また、小便などが便器から飛び散ったときは、すぐにふき取ってください。

アドバイス 1 ノズルの根元からお掃除のための水が出ます。

アドバイス 2 便器内面の掃除
便器内面は洗浄水で洗われますが、水あかや便の状態によっては付着し、落ちにくいことがあります。そのまましておかず、すぐに洗い落とすようにしてください。

凍結による破損の予防及び長期間使わないときの処置

凍結が予想される時 アドバイス 3

周囲の温度が氷点下にならないように、トイレ内をあたためるか、できないときは水抜きを行ってください。凍結のおそれがある場合は、次の手順に従って予防してください。製品が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因になります。※便器の種類によって、凍結予防のしかたが異なります。便器の種類に合わせて、作業してください。

便器の種類は42ページ

ご注意ください！ 凍結予防の作業前には、**おしり** を「切」にして、便座・便ふたを閉めた状態にしてください。

凍結予防のしかた（流動方式）

●便器とウォシュレットの水を一定の間隔で自動的に流して凍結を予防する方法です。

本体操作部の **おしり** を 10秒以上押す

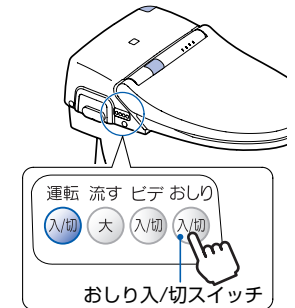
凍結の予防を開始します。

- 本体表示部の「運転」ランプが点灯から点滅に変わります。
- ノズルが収納したままで温水が5分間隔で出ます。
- 便器の水が10分間隔で流れます。

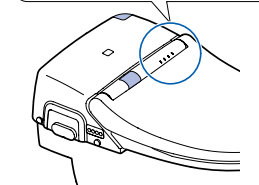


凍結予防を確実にを行うには…

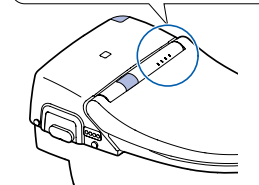
- リモコンの温水・便座温度の設定をMAXに設定してください。
- 便ふたを必ず開けてください。



運転 便座 0 脱臭 0 節電
点滅する



運転 便座 0 脱臭 0 節電
点灯する



凍結予防をやめるとき

本体操作部の **おしり** を 10秒以上押す

凍結の予防をやめます。

- 本体表示部の「運転」ランプが点滅から点灯に戻ります。

アドバイス 3 凍結が予想される時

節電はしないでください。凍結により製品が破損することがあります。

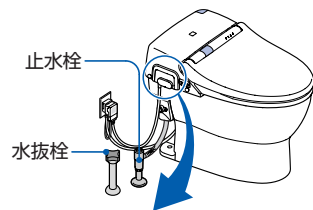
タイマー節電をやめるときは22ページ おまかせ節電をやめるときは23ページ

凍結予防のしかた（ヒータ付便器・水抜併用方式）

水抜きのみ

1 水抜栓を操作して、給水を止める

※止水栓は開けたままにしておいてください。



2 配管の水を抜く

- ①キャップをはずす
- ②給水フィルター付水抜栓を開閉工具でゆるめた後、引っ張ってはずす

注意

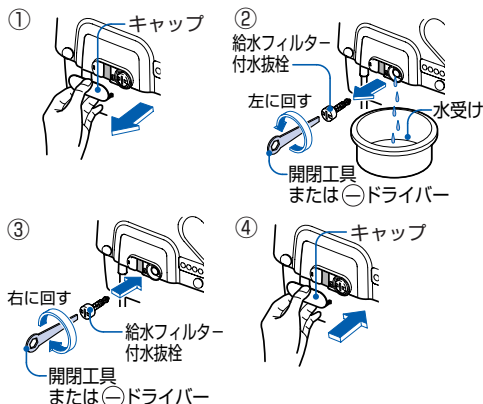
- 禁止** 水抜栓を開けたままで、給水フィルター付水抜栓をはずさない
 ●水が噴き出します。

- ③水抜きが終わったら、給水フィルター付水抜栓を押し込み、開閉工具で確実に締める

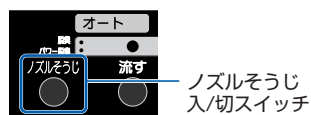
注意

- !** 給水フィルター付水抜栓は確実に締める
 ●確実に締めないと水漏れの原因になります。

- ④キャップを取り付ける



リモコン裏面

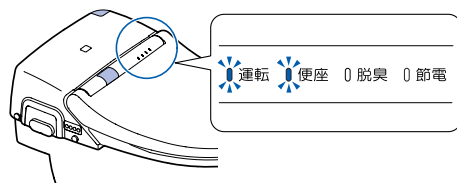


3 ノズル内の水を抜く

- ①リモコンの **ノズルそうじ** を押す
- ②水抜きが終わったら、もう一度 **ノズルそうじ** を押す
 （ノズルを元に戻します。）

4 ウォシュレット内を保温する

- ①本体操作部の **運転** が「入」であることを確認し、リモコンの便座温度の設定をMAXにする
- ②便ふたを閉める

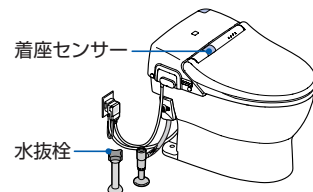


水抜き後に再通水するとき

1 水抜栓を操作して、給水する

2 ノズルから吐水させる

- 着座センサーを白紙でおおい、リモコンの **!** を押してノズルから2分間吐水させます。
 （吐水は紙コップなどで受けてください。） **アドバイス 1**



アドバイス 1 残水が凍結し水が出ないときは、トイレ内をあたため、お湯に浸した布で給水ホース及び止水栓をあたためてください。

長期間使わないときの処置

凍結のおそれがない場合

1 長期間使わないとき

電源プラグを抜く

2 長期間使わなかった後に、再通水するとき

1 電源プラグをコンセントに差し込む

2 ノズルから吐水させる

- 着座センサーを白紙でおおい、リモコンの **!** を押して、ノズルから2分間吐水させます。
 （吐水は紙コップなどで受けてください。）

凍結のおそれがある場合

- 長期間使わないときに凍結のおそれがある場合は、次の処置を行ってください。 **アドバイス 2**

流動方式の場合

- 電源プラグを抜かずに **31** ページ「凍結予防のしかた（流動方式）」の操作を行う

ヒータ付便器・水抜併用方式の場合

- 次の手順で水抜きを行ってから、電源プラグを抜いてください。

1 水抜栓を操作して給水を止める

- ※止水栓は開けたままにしておいてください。 **32** ページ

2 配管の水を抜く

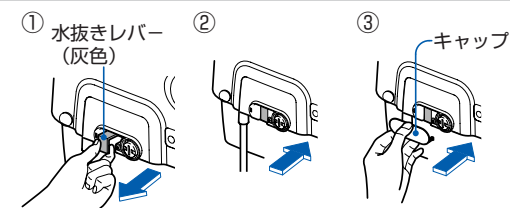
- ※水を抜いた後、キャップははずした状態にしておいてください。 **32** ページ

3 ノズル内の水を抜く

32 ページ

4 ウォシュレット内の水を抜く

- ①水抜きレバー（灰色）を引く
 ●本体下側から水（40ml程度）が便器内に出ます。
 水が完全に抜けるまで、約10秒かかります。
- ②手を離し、水抜きレバーを元に戻す
- ③キャップを取り付ける



5 電源プラグを抜く

6 便器の溜水を処置する

アドバイス 3

- アドバイス 2** ●冬季に帰省されるとき
 ●別荘などで使用されるとき
 水抜きをしましょう！冬季の留守のときは冷え込みが厳しくなります。
 凍結予防のために、必ず水抜きをしてください。

アドバイス 3 便器に残る溜水には、不凍液を入れておくとより安心できます。

こんなときは

故障かな?!と思ったら

故障かな?!と思ったらまずこの章をご覧ください。処置方法をためしてみてください。それでも直らないときは、お取付店、販売店または東陶メンテナンス（株）にご相談ください。

連絡先 東陶メンテナンス（株）

☎ 0120-1010-05

受付（年中無休）

受付時間：関東・甲信越地区 8:00~20:00

上記以外の地区 9:00~20:00

訪問修理（年中無休）

営業時間： 9:00~18:00

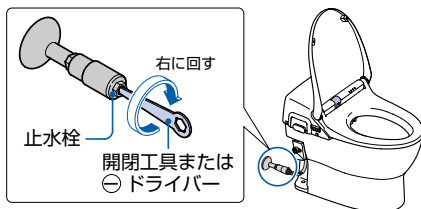
修理を依頼するときは、電源プラグは必ず抜いてください。

注意



必ず守る

水漏れが発生したときは、
止水栓を閉めて給水を止める



■修理を依頼される前に次のことを確認してください。

全機能

現象	確認(原因)	処置
全く動かない	停電したりブレーカーが切れていませんか。	停電が復帰するまでお待ちください。また、ブレーカーを「入」にしてください。
	電源プラグの「切表示」ランプが点灯していませんか。	「入（リセット）」ボタンを押してください。☎ 28ページ
	本体表示部の全てのランプが消灯していませんか。	本体操作部の を押してください。☎ 13ページ

おしり洗浄・ビデ洗浄

現象	確認(原因)	処置
洗浄水が出ない	断水していませんか。	を押し、断水が解除するまでお待ちください。
	止水栓(2カ所)が閉まっていませんか。	止水栓(2カ所)を全開にしてください。☎ 13ページ
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。☎ 38ページ

おしり洗浄・ビデ洗浄

現象	確認(原因)	処置
洗浄水勢が弱い	水勢の設定が弱くなっていませんか。	リモコンの「水勢調節」スイッチの+を押してください。☎ 14ページ
	給水フィルターが詰まっていますか。	給水フィルターを掃除してください。☎ 29ページ
洗浄水が冷たい	温水温度の設定が「切」、または低くなっていませんか。	リモコンの を押し、 で調節してください。☎ 16ページ
洗浄水が途中で止まった	または または を押してから約5分後に自動で止まります。	もう一度 または を押してください。☎ 14ページ
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。☎ 38ページ
便座に座ると、ノズル付近から、便器内に数秒間水が流れる	着座センサーがはたらくとお湯を出す準備のため水を流します。また、便座に座っているときに体勢を変えると着座センサーが切ノズル付近から数秒間水が流れます。故障ではありません。	-
水勢や洗浄位置が標準水勢・標準位置に戻ってしまう	を押すたびに標準水勢・標準位置に戻っています。	お好みの水勢・洗浄位置のままにしておきたい場合は、☎ 15ページをご覧ください。

暖房便座

現象	確認(原因)	処置
便座があたたかにならない	便座温度の設定が「切」、または低くなっていませんか。	リモコンの を押し、 で調節してください。☎ 16ページ
	タイマー節電中になっていませんか。	便座に座るとヒータが入り、約15分であたたかくなります。☎ 21ページ
	おまかせ節電中になっていませんか。	便座に座ると一時的にあたたかくなります。☎ 22ページ
便座が冷たくなった	便座に座ってから約1時間後に自動で便座ヒータが切れます。便座から離れると自動で便座ヒータが入ります。	-





温風乾燥

現象	確認(原因)	処置
温風温度が低い	乾燥温度の設定が低くなっていませんか。	リモコンの を押し、 で調節してください。☎ 16ページ
温風乾燥が途中で止まった	を押してから約10分後に自動で止まります。	もう一度 を押してください。☎ 15ページ
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。☎ 38ページ
温風乾燥が全く動かない	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。☎ 38ページ

脱臭

現象	確認(原因)	処置
便座から立ち上がると脱臭の音が大きくなる	はじめは、オートパワー脱臭が「入」になっています。 オートパワー脱臭は便座から立ち上がると、吸い込む力をアップさせて脱臭するように設定されています。	—
脱臭が作動しない	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 🔗 38ページ
あまりにおいがとれないときがある	脱臭フィルターが詰まっていますか。	脱臭フィルターを掃除してください。 🔗 28ページ
脱臭が勝手に作動した	次のような場合、着座センサーが検知して、脱臭が作動することがあります。故障ではありません。 ● トイレ内の手洗器を使用したとき ● 掃除のとき ● 便器洗浄つまみ(または、レバー)を操作したとき ● 便座・便ふたを手で開閉したとき など	—


節電機能

現象	確認(原因)	処置
おまかせ節電のスイッチを入れても節電しない	トイレをあまり使用しない時間帯を見つけるまで2~3日かかります。 同じ時間帯に週3回程度お使いになると節電しないことがあります。故障ではありません。	—
正しい時間に節電しない	電源プラグを抜いたり、停電していませんか。 電源プラグを抜いたり、停電したときにリモコンの電池交換をしませんでしたか。(設定時間がずれることがあります。)	その日は正常にはたらかない場合がありますが、翌日からは通常通りにはたらくようになります。 リモコンの  または  を押し、もう一度設定し直してください。徐々に正しい時間に節電し直します。 🔗 21~23ページ
節電しなくなった	リモコンの電池交換をしませんでしたか。(設定が消えることがあります。)	リモコンの  または  を押し、もう一度設定し直してください。 🔗 21~23ページ

ソフト閉止

現象	確認(原因)	処置
便座・便ふたカバーをつけると閉まりかたが速くなった	カバーの重さで少し速くなります。故障ではありません。	—
夏と冬で閉まる速さが変わった	室温変化や使用頻度によって少し速さが変わります。故障ではありません。	—

オート洗浄

現象	確認(原因)	処置
自動で便器洗浄しない	オート洗浄が「切」になっていませんか。(「切」のときはリモコン表示部の流すの「●」が消えています。)	リモコンの  を押し、「入」にしてください。 🔗 19,20ページ
	オート洗浄後、約60秒はオート洗浄しません。	リモコンのスイッチで流してください。 🔗 19ページ
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 🔗 38ページ
	厚手の便座・便ふたカバーを取り付けていませんか。	便座・便ふたカバーは、TOTO専用カバーをご使用ください。 🔗 43ページ
	便座に座っているときにリモコンで便器洗浄した場合は、オート洗浄しません。ただし、引きつづき着座センサーが人を約60秒以上検知すると、オート洗浄します。	—
	着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。
勝手に便器洗浄する	便座に座った時間が約6秒以下の場合、オート洗浄しません。	6秒以上座った後、便座から立ち上がってください。 🔗 20ページ
	立って小便をした場合は、オート洗浄しません。	リモコンのスイッチで流してください。 🔗 19ページ
	座りかた、立つ位置、服の色、布地によって、着座センサーが検知しにくいことがあります。	便座に深く腰掛けたり、衣服を持ち上げ、肌を検知するようにしてお使いください。
	衣服で、着座センサーがおおわれていませんか。着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	衣服またはゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。

リモコン

現象	確認(原因)	処置
リモコンで操作できない	電池切れランプが点滅していませんか。	新しい乾電池に交換してください。 🔗 12ページ
	乾電池の⊕⊖の方向をまちがえていませんか。	乾電池を正しく入れてください。 🔗 12ページ
	リモコン送信部・受信部を手でおおったり、リモコンに体を近づけすぎていませんか。	リモコン送信部・受信部はおおわないでください。また、リモコンを体に近づけすぎないようにしてください。 🔗 10,11ページ
	リモコン送信部・受信部にゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。
リモコンの電池を取り替えた後、タイマー節電、オート洗浄などの設定が変わった	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 🔗 38ページ
	電池を取り替えると設定が変わります。(例…オート洗浄を「切」にしている「入」になる)	もう一度設定をやり直してください。

リモコン便器洗浄

現象	確認(原因)	処置
リモコンで便器洗浄しない	電池切れランプが点滅していませんか。	新しい乾電池に交換してください。 ☎ 12ページ
	連続してスイッチを押していませんか。	○大 ○か は連続して使うことができません。次の洗浄まで約10秒かかります。
	リモコン送信部・受信部にゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。

着座センサー

現象	確認(原因)	処置
便座に座っていないのに、スイッチを押すとおしり洗浄や脱臭などが作動する	着座センサーがおおわれていませんか。	着座センサーをおおわないようにしてください。 ☎ 10、15ページ
	着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。
便座に座っているのに、おしり洗浄や脱臭などが作動しないまたは、オート洗浄が作動しない	座りかた、服の色、布地によって着座センサーが検知しにくいことがあります。	便座に深く腰掛けたり、衣服を少し持ち上げ肌を検知するようにしてお使いください。
	衣服で着座センサーがおおわれていませんか。 着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	衣服またはゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。

その他

現象	確認(原因)	処置
汚物がきれいに流れない	止水栓が十分開いていますか。	止水栓を十分開けてください。
	止水栓の給水フィルターが詰まっていますか。	給水フィルターを掃除してください。 ☎ 29ページ
	トイレ以外の場所で水を使っていませんか。	—
便器洗浄の水が出ない	止水栓が閉まっていますか。	止水栓を十分開けてください。
	断水していませんか。	断水が解除するまでお待ちください。 ※タンクがないため、断水中は水が出ません。

その他

現象	確認(原因)	処置
便座に座っていないのに、本体ノズル付近から水が出る	次のような場合、着座センサーが検知して作動することがあります。故障ではありません。 ●トイレ内の手洗器を使用したとき ●掃除のとき ●便器洗浄つまみ(または、レバー)を操作したとき ●便座・便ふたを手で開閉したとき など	—
	トイレ内が冷え込むと凍結予防のため、ウォシュレット本体が自動で水抜きすることがあります。このとき約10秒間水抜き音がします。故障ではありません。	—
配管接続部から水漏れしている	接続部のナットがゆるんでいませんか。	モンキーレンチで増し締めしてください。

アフターサービス

修理を依頼される前に、「故障かな?!と思ったら」の項をご確認ください。

●保証書（裏表紙に記載してあります。）

- この説明書は保証書付です。必ず「お取付店名、お取付日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お取付日から便器部は2カ年、ウォシュレット部は1カ年です。

●補修用性能部品の最低保有期間

- ウォシュレットの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

●保証期間中に修理を依頼されるとき

- もう一度説明書をよくお読みいただきご確認のうえ、なお異常のあるときにはお求めのお取付店、販売店または東陶メンテナンス(株)に修理を依頼してください。保証書の記載内容により修理いたします。
- 修理を依頼されるときは必ず保証書をご提示ください。

連絡していただきたい内容

- ご住所、ご氏名、電話番号
- 製品名
品番：TCF9561/J
お取付日……………※裏表紙の保証書をご覧ください。
- 訪問ご希望日

●保証期間経過後修理を依頼されるとき

- お求めのお取付店、販売店または東陶メンテナンス(株)にまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご希望により有料で修理します。

定期点検のおすすめ（有料）

- 安心して末長く快適にご使用いただくために、お取付日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。なお、点検は東陶メンテナンス(株)にご依頼ください。

＜お問い合わせ先＞
東陶メンテナンス(株) ☎ 0120-1010-05
受付（年中無休）
受付時間：関東・甲信越地区 8：00～20：00
上記以外の地区 9：00～20：00
訪問修理（年中無休）
営業時間： 9：00～18：00

修理料金のしくみ＜東陶メンテナンス(株)にご依頼の場合＞

修理料金は **技術料** + **部品代** + **出張料** で構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理及び部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品代です。

出張料 は、商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

仕様

項目		内容		
定 格	電 源	交流100V 50/60Hz		
定 格	消 費 電 力	1281W（ヒータ付便器の場合 1321W）		
1時間当たりの標準消費電力量※1		21Wh（便器ヒータは除く）		
電 源	コ ー ド 長 さ	1.0m（漏電保護プラグ、アース線付）		
便 器	便 器 洗 浄 水 量	大8L、小6L		
	給 水 方 式	水道直結式		
	洗 浄 方 式	トルネード洗浄（サイホンゼット式）		
機 能	イ ズ		エロンゲート	
	凍結予防	流動方式	流動水量	40L/h
		ヒータ付便器方式	ヒータ容量	40W
安全装置			温度ヒューズ	
ウ オ シ ュ レ ッ ト	洗 浄 装 置	おしり洗浄	約0.27～0.43L/min（水圧0.2MPaのとき）	
		やわらか洗浄	約0.27～0.43L/min（水圧0.2MPaのとき）	
		ビデ洗浄	約0.29～0.43L/min（水圧0.2MPaのとき）	
	温風乾燥装置	吐 水 温 度	温度調節範囲	約30～40℃
		ヒ ー タ 容 量	1200W（瞬間式）	
		安 全 装 置	温度ヒューズ、温度過昇防止器（自動復帰式パイメタル）、空焚き防止フオートスイッチ	
機 能	温 風 温 度※2	温度調節範囲	約40～60℃	
	風 量	0.30m ³ /min		
	ヒ ー タ 容 量	350W		
暖房便座	表 面 温 度	温度調節範囲	約30～40℃（おまかせ節電時 約26℃）	
	ヒ ー タ 容 量	50W		
	安 全 装 置	温度ヒューズ		
脱臭装置	方 式	O ₃ 脱臭		
	風 量	標準モード：0.09m ³ /min パワーモード：0.16m ³ /min		
給 水	圧 力	最低必要水圧：0.07MPa（20L/min 流動時） 最高水圧：0.75MPa（静水圧）		
給 水	温 度	0～35℃		
周 囲	使 用 温 度	0～40℃		
製 品	寸 法	幅404mm、奥行657mm、高さ508mm（リモデル便器の場合：高さ518mm）		
製 品	質 量	37kg（機能部7kg、便器部30kg）		

※1 測定条件：省エネ法に基づいて、便座サイズや湯沸かし方式等の種類別の算定式により、4人家族（男性2人、女性2人）で1日あたり12回使用した場合を基準に年平均（室温15℃、水温15℃）で算出したものです。タイマー節電機能には、一般家庭でのタイマー平均使用時間と使用率で算出しております。

※2 温風吹出口付近における当社測定点の温度

抗菌

抗菌効果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。これはJIS Z 2801の抗菌性試験方法による試験をJNLA認定試験所で実施し、その結果がJIS Z 2801の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。		抗菌剤の種類	便器部：無機系（酸化亜鉛など） 機能部：無機系（銀）
	抗菌加工・抗菌加工部位は、下表の通りです。		抗菌性持続性	（社）日本住宅設備システム協会基準により確認
抗菌加工部位	便器タイプ	抗菌加工 便器部 機能部	安全性	（社）日本住宅設備システム協会基準により確認
	セフィオンテクト	○ ○	便器部 ウォール 上面	暖房便座、便ふた、ノズルヘッド
禁止事項				機能部：酸性、アルカリ性の洗剤は使用しないでください。
取扱注意事項				抗菌力を発揮させるために、製品の表面はよく掃除された状態に保ってください。

※ 抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接接触しないと発揮されません。

セット品番一覧

機種	仕様				便器タイプ	総合 セット品番	機能部 セット品番	陶器部品番
	凍結予防方法 他	給水	排水	止水栓				
SD1	一般地 (流動方式兼用)	壁床共通	床	ビス式	サイホンゼット式 防露便器	CES9561J	TCF9561J	CS950B
			壁		床上排水サイホンゼット 式防露便器	CES9561PJ	TCF9561J	CS950BP
			床		リモデルサイホンゼット 式防露便器	CES9561MJ	TCF9561J	CS951BM
	ヒータ付便器・ 水抜併用方式	床	床	ビス式	サイホンゼット式 ヒータ付防露便器	CES9561HJ	TCF9561J	CS950BH
			床		リモデルサイホンゼット 式ヒータ付防露便器	CES9561HMJ	TCF9561J	CS951BHM

交換部品／別売品

交換部品

脱臭フィルター (品番：D45431)  【希望小売価格：¥60 (税込¥63)】	給水フィルター (品番：66431)  【希望小売価格：¥640 (税込¥672)】	便座クッション (品番：D42014R)  【希望小売価格：¥170 (税込¥179)】	便ふたクッション (品番：D42086Z)  【希望小売価格：¥180 (税込¥189)】
---	--	--	---

別売品

ウォシュレットクリーナー (品番：YTCF1)

- 汚れをスッキリ落とす除菌剤配合の便座専用洗剤です。ウォシュレットをお取り付けの工事店、販売店、TOTOパーツセンターでご購入できます。
希望小売価格：¥1,000 (税込 ¥1,050)
送料：¥ 500 (税込 ¥ 525)
容量：185ml
- ※送料は1回のご購入金額が¥10,000 (税込 ¥10,500) 未満の場合は ¥500 (税込 ¥525)、¥10,000 (税込 ¥10,500) 以上の場合は無料とさせていただきます。



便座・便ふたカバー (同梱の通信販売カタログをご覧ください。)

- 便座・便ふたカバーをお取り付けになるときは、TOTO専用カバーをお求めください。
※市販のカバーでは取り付けができない場合や便座が立たなかったり、誤作動の原因になることがあります。

らくらくリモコン (品番：TCA53)

- だれにでも使いやすい大きなスイッチのリモコンです。
(寸法：幅220mm、奥行25mm、高さ84mm)



【希望小売価格：¥8,500 (税込¥8,925)】

リモコン盗難防止用部品 (品番：D42121Z)

- 不特定多数の方が使用されるトイレでは、盗難防止用部品のお取り付けをおすすめします。



【希望小売価格：¥380 (税込¥399)】

■商品のお問い合わせはTOTOお客様相談室へ

0120-03-1010 受付時間：平日 9:00～18:00
 土・日・祝日 10:00～18:00
 (夏期休暇・年末年始を除く)
 インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>

■部品のご購入はTOTOパーツセンターへ

0120-8282-55 受付時間：平日 9:00～18:00
 土・日・祝日 10:00～18:00
 (夏期休暇・年末年始を除く)